

# 飯能市の交通政策について

飯能市生活安全課交通政策室

# 飯能市の位置

1



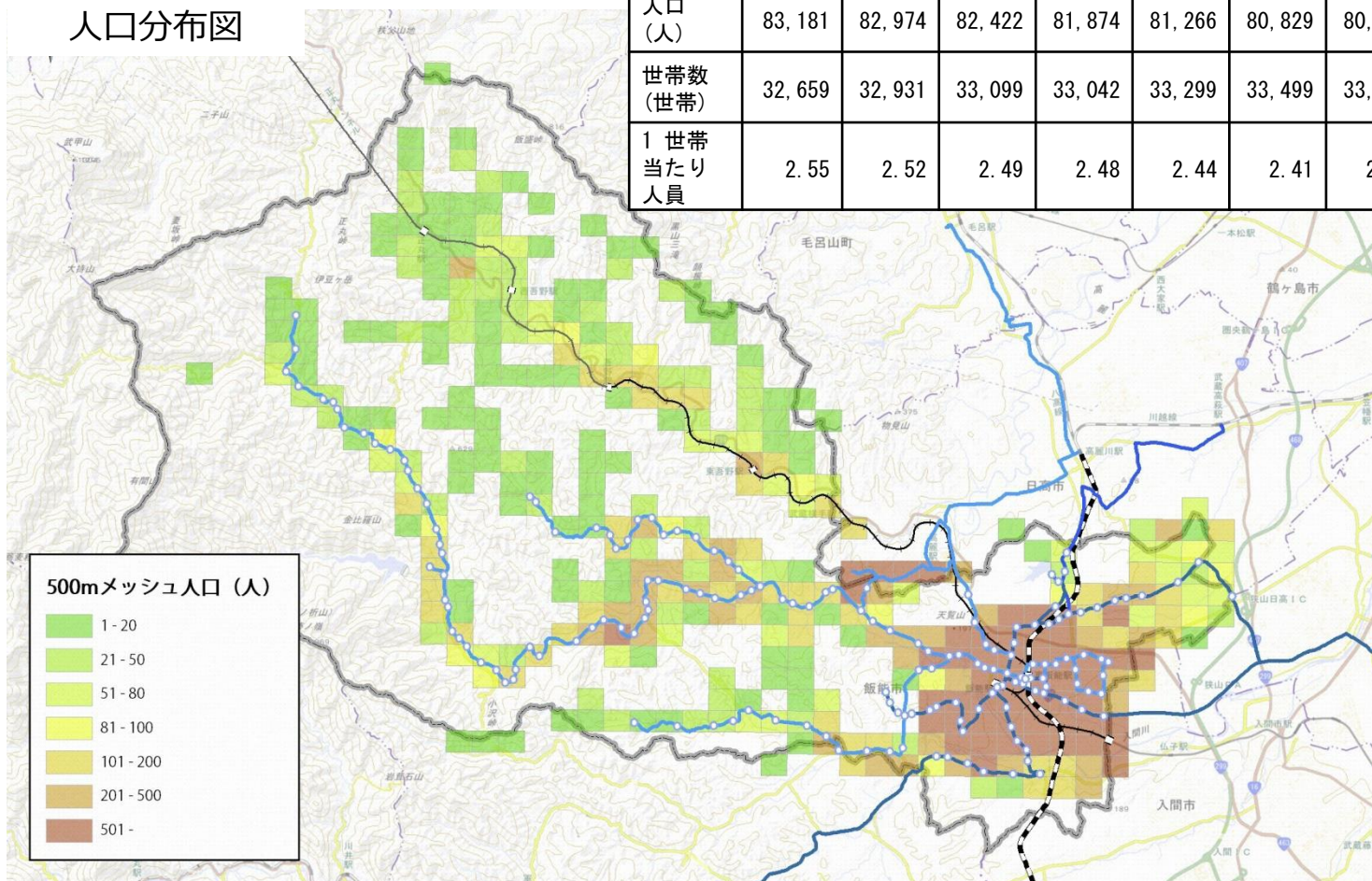
# 人口の推移と人口分布

2

人口・世帯数の推移 各年1月1日現在総人口

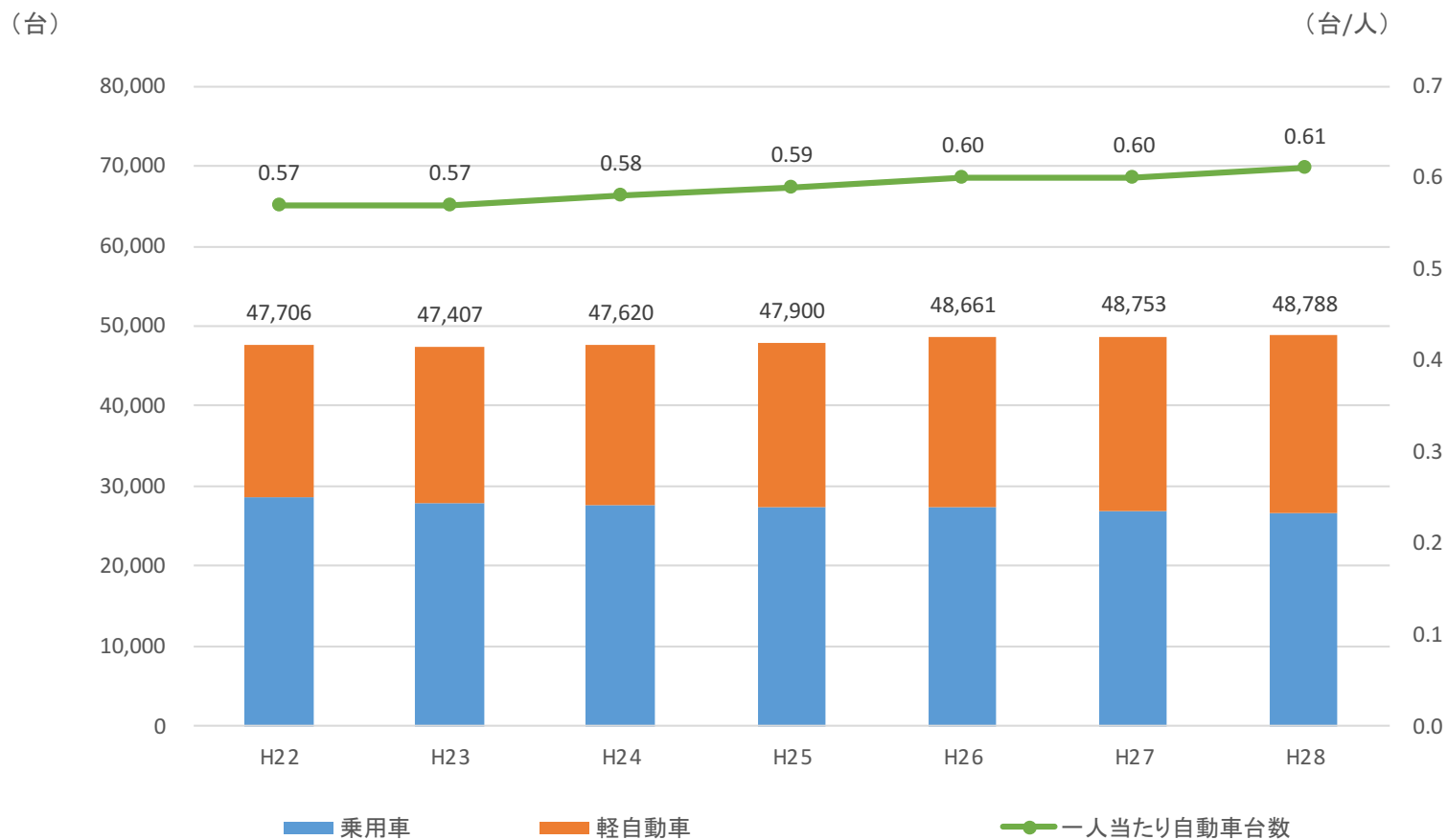
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人口 (人)	83,181	82,974	82,422	81,874	81,266	80,829	80,513	80,293	80,070	79,708
世帯数 (世帯)	32,659	32,931	33,099	33,042	33,299	33,499	33,811	34,172	34,538	34,869
1世帯 当たり 人員	2.55	2.52	2.49	2.48	2.44	2.41	2.38	2.35	2.31	2.29

人口分布図



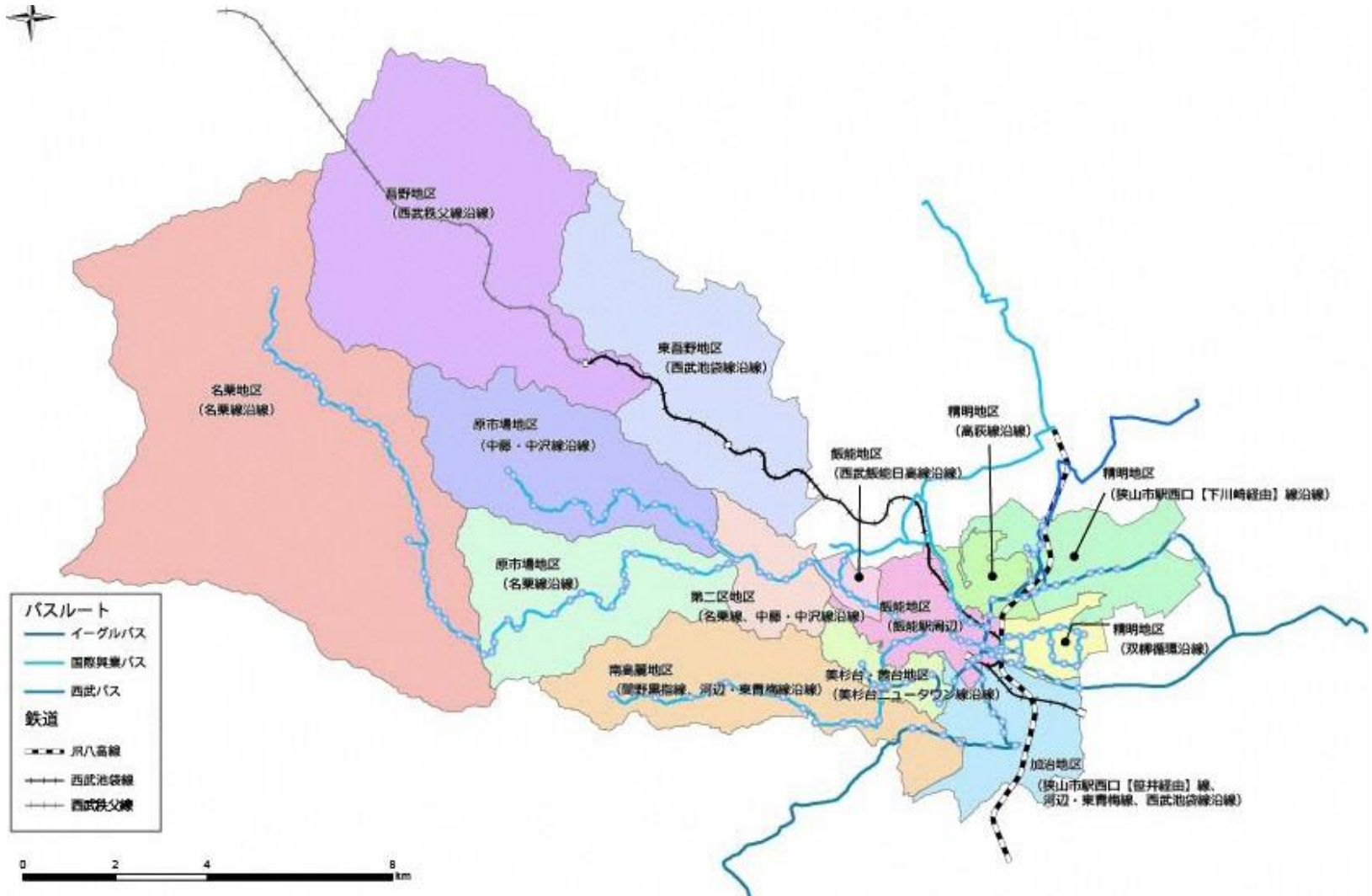
# 自動車保有率

3



# 市内公共交通網

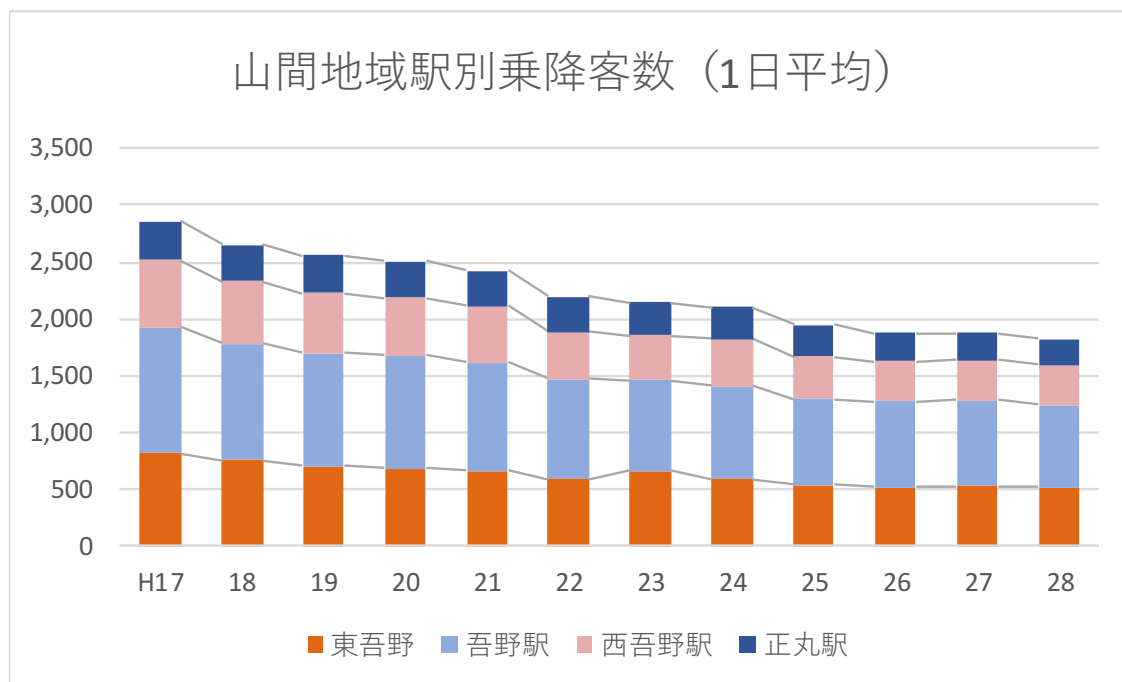
4



# 鉄道

5

- ・西武池袋線
- 飯能駅、東飯能駅、東吾野駅、元加治駅
- ・西武秩父線
- 吾野駅、西吾野駅、正丸駅
- ・J R八高線
- 東飯能駅



# 路線バス

6

バス事業者	市内系統数	運行本数(平日)	運行本数(土休日)
国際興業バス	24	195	177
西武バス	11	137	129
イーグルバス	5	24	43



# タクシー／その他の移動手段

7

## □タクシー

事業者数	登録台数
4事業者	60台

## □その他の移動手段

内 容	実施主体	対 象	方 法
総合福祉センター送迎バス	社会福祉協議会	福祉センター利用者	特定旅客運送
福祉移送サービス事業	社会福祉協議会	障害者手帳をお持ちの方	福祉車両貸与事業 運転サービス事業
買い物ツアー 月1回 (車両：個人)	原市場地区 社会福祉協議会	買い物ツアー参加者	無償
サロン送迎 月1回 (車両：社協)	なぐり広場	サロン参加者	無償
買い物ツアー／サロン送迎 (車両：社協貸与)	たすけあいあがの	地区内の登録者	無償
原市場福祉センター送迎	市	施設利用者	無償
南高麗福祉センター送迎	市	施設利用者	無償
奥武蔵らくらく交通	NPO法人奥武蔵グリーンリ ゾート	吾野・東吾野地区住民	自家用有償運送



# 飯能市地域公共交通網形成計画

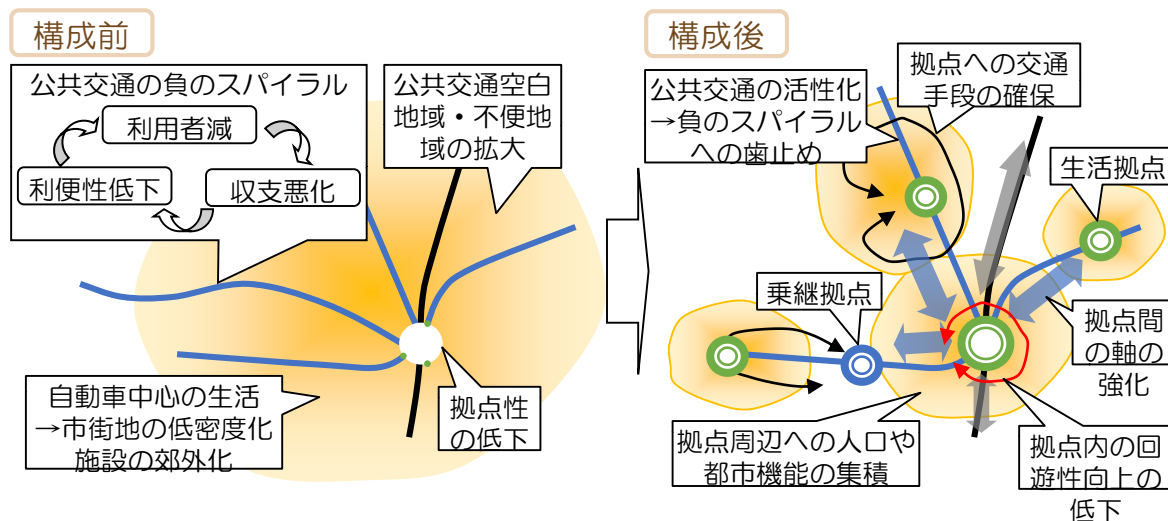
【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

8

## （1）計画の位置付け

### 計画策定の背景と目的

- 飯能市では「飯能市地域公共交通基本計画」（平成26年3月策定）に基づき、**路線バスの維持・確保や利用促進に関する取組**などを進めてきました。
- 人口減少に伴う路線バス利用者の更なる減少といった課題や、公共交通が不十分な地域における住民の移動手段の確保といった**課題のすべての解決には至っていません**。
- 都市回廊空間や新たな観光拠点などを結ぶネットワークについての**公共交通の新たな役割として検討**する必要があります。
- 本計画は、このような状況に鑑み、地域住民や観光客等の来訪者の移動手段である公共交通の再編を目指し、**市全体の公共交通の維持・確保や利用促進**等を進めるものです。

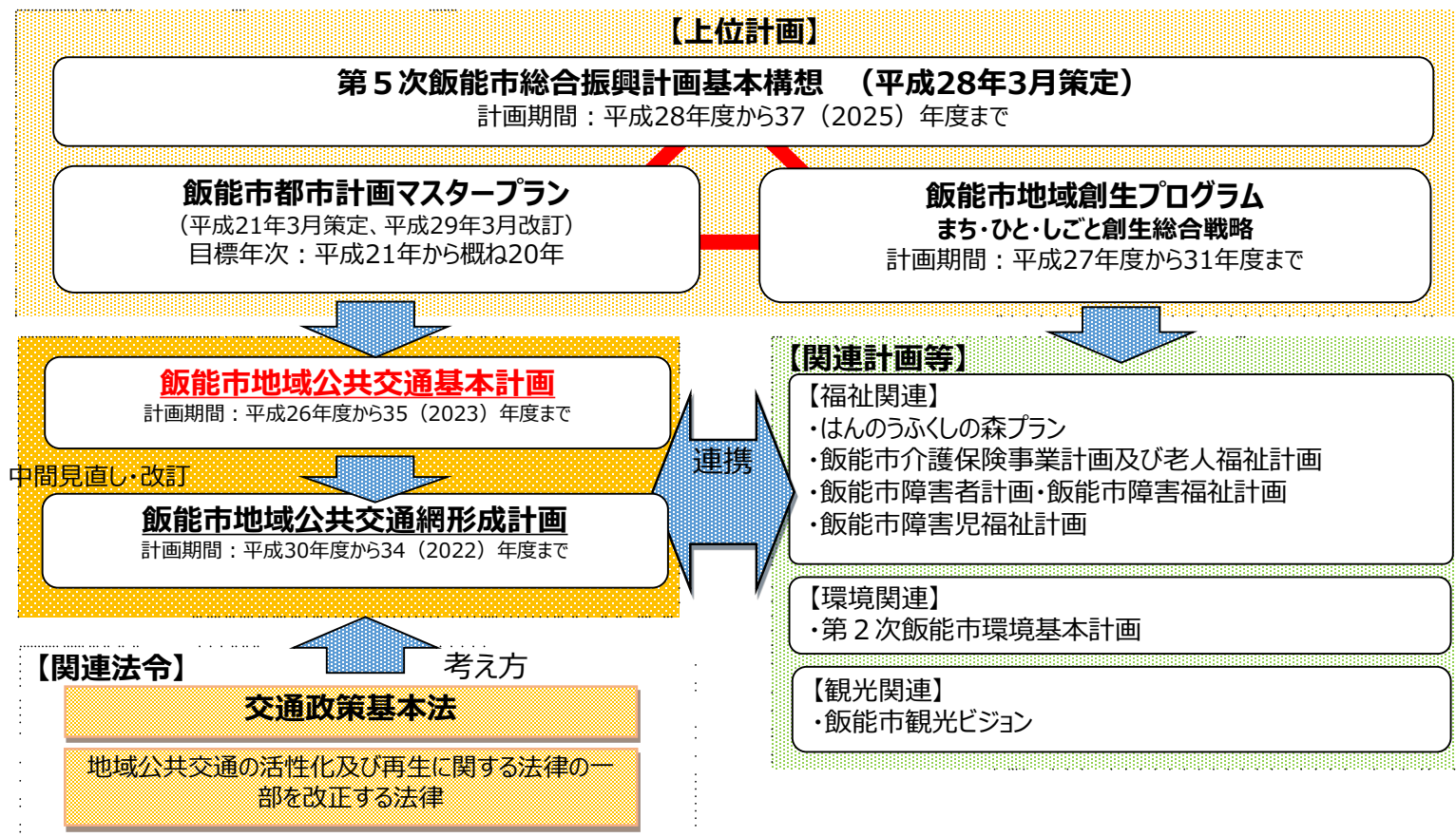


# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

9

## 計画の位置付け



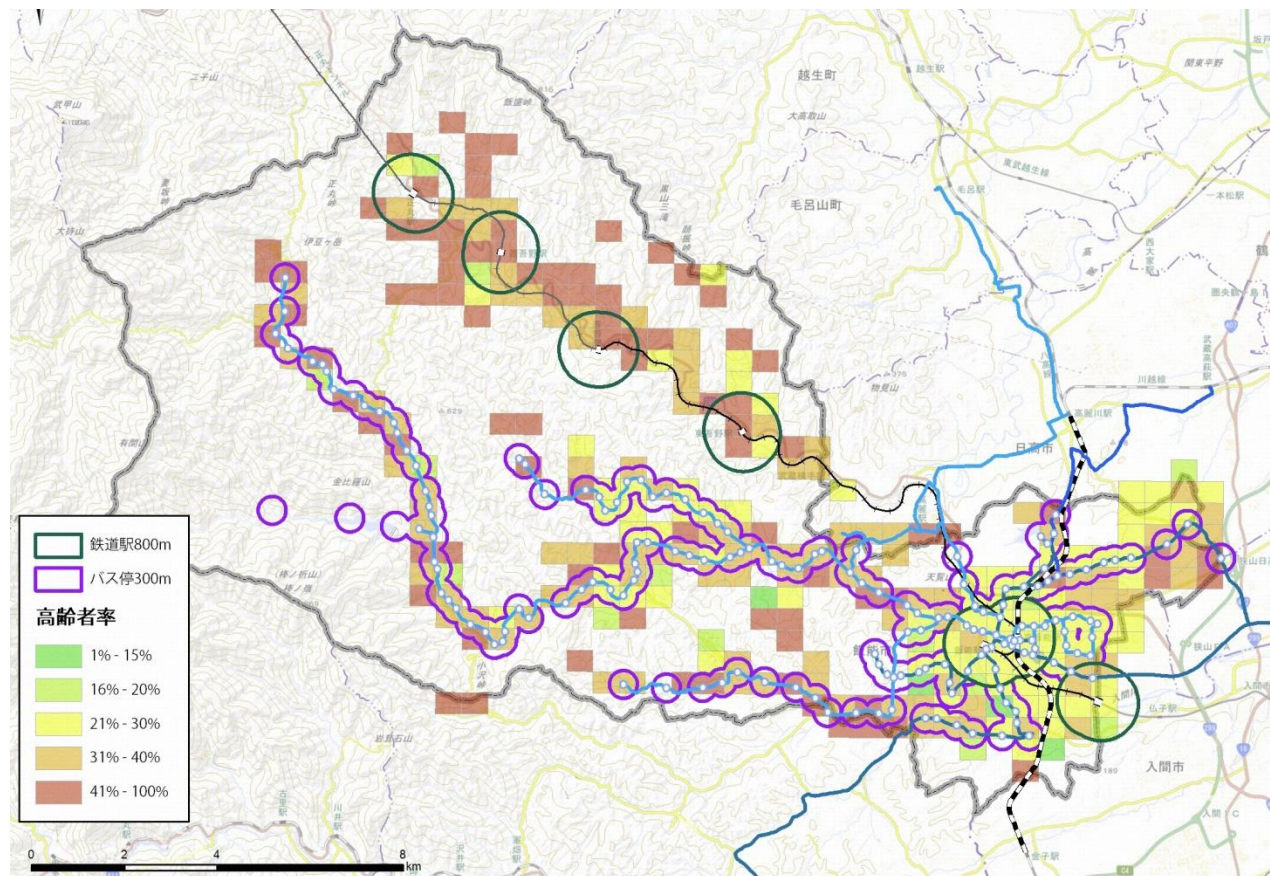
# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

10

## （2）飯能市の概況

### 公共交通によるカバー状況



# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

11

## 観光入込客

- 「やまガール」、「中高年の登山者」など、全国的にも登山人口が急伸している中、本市で重点的に進めている観光施策の成果もあり、近年、飯能市内への**観光を目的とした来訪者が増加**しています。
- 特に、春から初夏にかけて、また秋の紅葉のシーズンとなると、**路線バス、鉄道を利用して多くの登山・ハイキング客が山に向かう流れ**が顕著となっています。
- 旅行人気エリアランキングでは、**全国3位に「所沢・狭山・飯能」エリア**がランクインしました。



## メツァの開業

- 2018年11月に「**メツァビレッジ**」、2019年3月に「**ムーミンバレーパーク**」が宮沢湖にグランドオープンし、年間100万人の来場者を見込んでいましたが、2019年7月中には100万人を達成する見込みです。
- **駅のロータリーの混雑**への対応、**鉄道から路線バス等への乗継円滑化**に向けた情報提供や**バス待合環境の確保**など、ハード面の整備も必要になると考えます。



# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

12

## （3）基本方針と基本目標

- 課題1：将来像の実現に向けた市内拠点形成を支える公共交通網の形成
- 課題2：関係者の協働による公共交通を「まもる・育てる・つくる」取組の展開
- 課題3：需要や使われ方を意識した適切な移動サービスの提供
- 課題4：おでかけを守るための公共交通の活用
- 課題5：観光や産業等の需要を踏まえた移動手段の確保



**暮らしを支える地域公共交通の実現をめざして  
～市・交通事業者・地域が協働して「まもる・育てる・つくる」公共交通～**

### 基本目標 1

**地域の幹線交通としての  
路線バスを「まもる」**

交通事業者との連携を強化して  
軸となる路線の維持・改善を図る

### 基本目標2

**路線バスを身近にして公  
共交通を「育てる」**

利用しやすい公共交通環境をつくり、  
おでかけを促進する

### 基本目標3

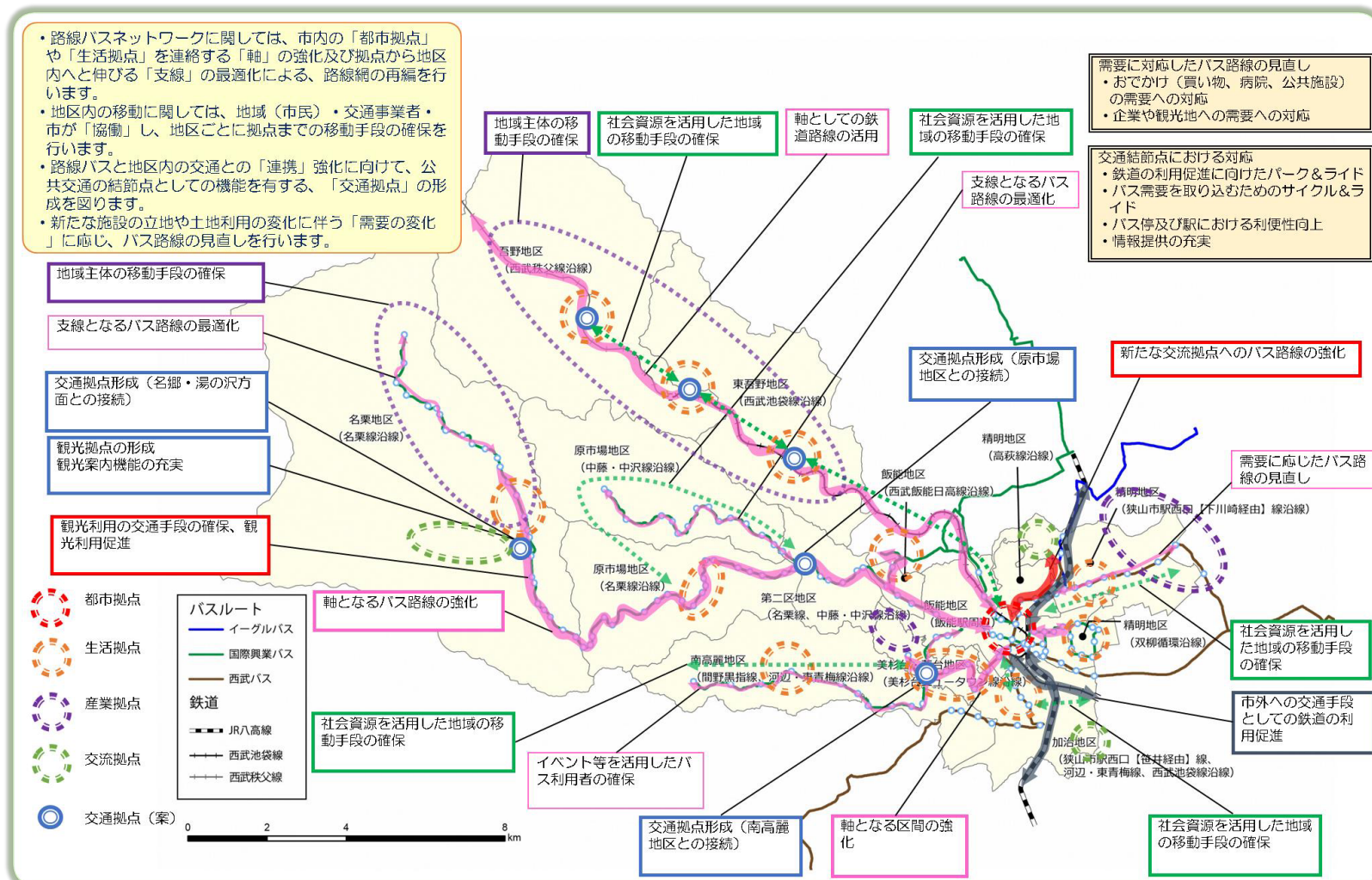
**生活を支える公共交通手  
段を「つくる」**

おでかけを支える公共交通手段を  
地域が主体となって確保する

# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

## （4）地域公共交通網形成の取組イメージ



# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

14

## （5）地域公共交通網の形成に向けた取組

### 基本目標 1

地域の幹線交通としての路線バスを「まもる」

### 【目標指標】 年間輸送人員／実車走行キロ

市内全路線	現状値（平成28年度）：2.03人/km
	目標値（平成34年度）：現状維持
軸となる区間	現状値（平成28年度）：2.41人/km
	目標値（平成34年度）：増加

施策1：バス路線の維持と継続的な見直し

- 交通事業者との連携強化 等

施策2：観光等による公共交通利用促進策の実施

- 観光施策と連携した利用促進 等

施策3：バス運行環境の整備

- バス停の待合環境の改善 等

施策4：需要に対応したバス路線の見直し

- 施設立地等に対応したバス路線の見直し

# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

15

## ○地域で取り組む公共交通の利用促進事業

### わくわく名栗クラブ

- 国際興業バスの撤退問題を機に設置された団体
- 名栗地区の団体・個人、行政が一体となって活動
- 路線バスの利用促進、地区の活性化が目的

#### 【事業例】川遊びイベント

- 豊島区、狭山市、入間市、飯能市の小学生対象
- 河川広場で都会では味わえない体験  
マスのつかみ取り、タイヤチューブで川下り等
- H30 215人参加





# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

16

## お散歩マーケット(エコツアー)

- 年2回実施（春、秋）
- 南高麗の山峡の集落「黒指・細田地区」が舞台
- 豊かな自然と地域のおもてなしが魅力の手作りイベント
- 山道散策しながら食や景色を堪能

- H31春 1,160人参加
- 参加者全員、路線バスで参加

1日5往復の路線

⇒臨時便 約 **25** 往復（H31春）



# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

17

## 基本目標2

### 路線バスを身近にして公共交通を「育てる」

【目標指標】路線バスを1年間に1回以上利用した割合

現状値（平成29年度）市民アンケート結果 = 41%  
目標値（平成34年度）市民アンケート結果 = 43%  
（2ポイントの増加）

施策1：バス路線をわかりやすく見せるための取組の推進

- ・わかりやすいバス案内看板の設置 等

施策2：市民・地元企業を巻き込んだモビリティマネジメントの実施

- ・まちなかのおでかけに対するモビリティマネジメント

施策3：マイバス意識の醸成

- ・バスのことを理解してもらう取組 等

施策4：公共交通利用のための利便性の向上

- ・乗継利便性の向上 等

# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】



バスルートマップの作成・配布



公共交通ニュースの発行



市内「ノーマイカーデー」の実施



バス案内表示の設置

# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

19

## 基本目標 3

### 生活を支える公共交通手段を「つくる」

#### 【目標指標】

将来（10年後）の外出に不安を感じる人の割合

全年代

現状値（平成29年度） 市民アンケート結果＝58%

目標値（平成34年度） 市民アンケート結果＝58%未満

65歳以上

現状値（平成29年度） 市民アンケート結果＝84%

目標値（平成34年度） 市民アンケート結果＝84%未満

#### 施策 1：「おでかけ」を守るための検討

- 飯能市地域公共交通対策協議会の運営
- 地域での交通手段を導入するための仕組みづくり
- 地域による主体的な運営組織づくり

#### 施策 2：社会資源の活用の検討

- スクールバスの混乗
- 送迎バスの活用検討

# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

## ○吾野地区・東吾野地区住民を対象とした公共交通空白地有償運送の実施

## ○奥武蔵小学校スクールバスへの地域住民の混乗制度の実施

■通院、買い物、金融機関など、あなたのおでかけが叶います！

**吾野地区、東吾野地区 奥武蔵 らくらく交通**

公共交通空白地有償運送登録番号 埼玉県交第1号

利用できる人：吾野地区、東吾野地区に在住中で利用登録された方  
 利用できる日：毎週火、木、金曜日（その他曜日については応相談）  
 利用範囲：吾野地区、東吾野地区内、飯能市内（裏面参照）  
 利用料金：3km未満500円 以降1kmごとに100円加算（料金表有）  
 利用時間：午前8時から午後6時まで

まずは登録！

利用方法：①事前登録をする。  
 ②前日までに電話で予約する。  
 ③車が乗降場所まで迎えに来ます。  
 ④目的地まで輸送します。

問合せ先：NPO法人奥武蔵グリーンソート【事務局】平沼 弘 ☎090-2677-4362  
 【ドライバー】浅見順雄 ☎080-1172-6464 橋澤政一 ☎090-2728-5011  
 小澤 清 ☎080-1296-2745

**奥武蔵らくらく交通利用例**

○吾野・東吾野地区内の移動にご利用いただけます！

（例）・東吾野駅、吾野駅、西吾野駅、正丸駅まで  
 ・地区内の公共施設（地区行政センター、保育園、学校等）  
 ・地区内の医療機関（東吾野医療介護センター、歯医者、医院まで）  
 ・地区内の観光地まで  
 ・地区内の親戚や友人の家まで  
 ○上記のような移動にご利用が可能です。

○地区内から市内他地区への移動はご利用いただけます！

（例）・市内の親戚や友人の家まで  
 ・市内の商業施設まで  
 ・市内の公共施設まで  
 ・市内の医療機関まで  
 ・市内の金融機関まで など

○地区内への移動や市外への移動はできません！

5 6 7 8 9 10 15 20 25 30  
 km km km km km km km km km km

90 900 1000 1100 1200 1300 1800 2300 2800 3300

グリーンソートについて  
 食料に関する事業を行い、地域の活性化に貢献することを目的として、市民の生活に貢献する事業を実施しています。  
 ◎定款参照 ◎詳細はウェブサイト参照 ◎お問い合わせ先を必ずご確認ください

吾野地区・東吾野地区の住民の皆様へ

奥武蔵小学校のスクールバスに

令和元年 6月3日～ **相乗り** できます

～奥武蔵小学校スクールバス一般住民の混乗制度について～

「鉄道は便利だけど、駅までが遠い。」  
 「免許を返してしまって、外出するの足がない。」  
 そんな吾野、東吾野の方々へ。

無料て使える

普段の通勤に、スクールバスを使ってみませんか。  
 奥武蔵小学校の子どものスクールバスに相乗りができるようになりました。  
 便数は限られますが、地元の子どもの笑顔を見ながら出かけてみませんか。

北川コース  
 朝便：藤原柏木 ↔ 旧北川小 ↔ 間野 ↔ 天神社前 ↔ 旧吾野小 ↔ 東郷公園  
 夕便：東郷公園 ↔ 旧吾野小 ↔ 天神社前 ↔ 間野 ↔ 旧北川小 ↔ 藤原柏木

南川コース  
 朝便：三社旧道 ↔ 日用橋 ↔ 花桐線入口 ↔ 旧南川小 ↔ 正丸駅 ↔ 帝土切開碑 ↔ 杉平橋  
 夕便：杉平橋 ↔ 帝土切開碑 ↔ 正丸駅 ↔ 旧南川小 ↔ 花桐線入口 ↔ 日用橋 ↔ 三社旧道

奥武蔵小学校

朝便：奥武蔵のみ  
 夕便：諸橋のみ  
 朝便：諸橋のみ  
 夕便：奥武蔵のみ  
 朝便：両方可  
 夕便：両方可

国際興業車庫 東吾野医療介護センター 下平橋前 ガンリソート下跡前

詳細は裏面へ

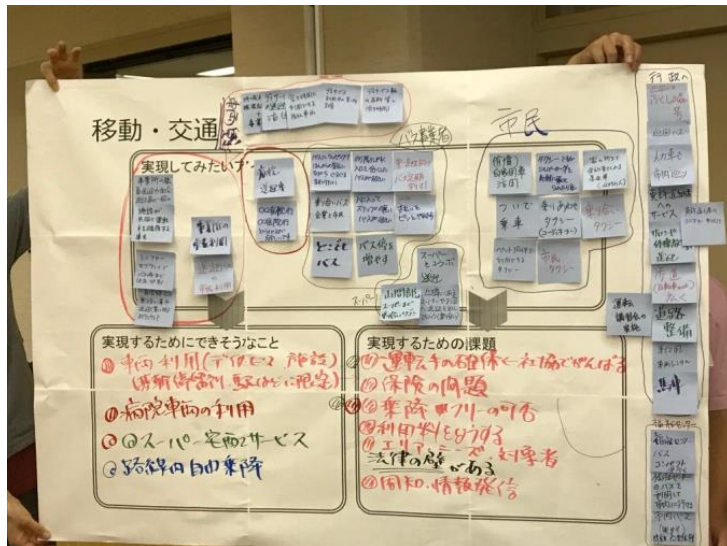
※「国際興業車庫」～「奥武蔵小学校」の区間は混乗の乗車はなりません。

# 飯能市地域公共交通網形成計画

【計画期間：平成30年度～平成34（2022）年度】

- 家事援助等のたすけあい活動に伴う移動手段の確保の検討（一部地区）
- 地域福祉推進組織における無償のボランティア移送サービスの継続
- 地域主体による交通手段の導入・確保マニュアルの作成(令和元年5月作成)
- 福祉の視点から求められる移動手段の検討

（はんのうふくしの森プラン、介護予防・生活支援サービスの充実にに関する協議体）



～地域主体による交通手段の導入・確保の手引き(概要版)～  
みんなで考えよう おでかけの足

市では、平成29年3月に策定した飯能市地域公共交通網形成計画に基づき、地域での導入・確保に関する課題を解決するため、地域主体による交通手段の導入・確保に関する協議体を設置しています。

この手引きは、各地域において交通手段の導入・確保の検討を行うための基本的な考え方と手順を示したもので、各区域の状況に応じた交通手段の導入・確保を検討する際に活用いたします。

**1 交通手段についての基本的な考え方**

1) 新たな交通手段の導入における基本方針（飯能市地域公共交通網形成計画：H30.3策定）

- 地域（市街）に交通事業者・市民の呼びかけが必要である場合があります。
- 検討にあたっては、事業者と市民が協力して、検討を進め、市が組織の運営を支援します。検討組織において、関係者が対等・平等の立場での議論をします。
- 交通手段の導入については、公共交通事業者の確保・確保促進のための民間活用（タクシー活用）を基本とし、公共交通への参入を促進し、乗合タクシーや貸切タクシーの運行、スクールバスへの民間企業運送などの活用、車には自家用車貸渡法、営業運送等の多様な運送形態から地域の実情に合わせて選択する必要があります。
- 既存の公共交通の持続性を高めること、おでかけしやすい環境づくりを図ります。
- 事業者での持続可能な体制を構築します。また、運賃に伴う費用は、事業者負担の考え方を基本として、地域、市との関係性による協議を行い、事業計画を作成します。
- 事業者検討組織については、飯能市地域公共交通網形成協議体に意見を求めることとし、協議会の意見を踏まえ、開催の必要を行うものとします。

2) 公共交通によるカバー状況

バスから300m、鉄道路線から800mの範囲における人口1戸を整理しました。交通空白地域、交通空白十分地域の存在が確認できます。また、バスが運行していても乗客が少ない交通手段として活用できない地域も存在します。

**3) 地域主体による交通手段の導入・運行手順（基本的な流れ）**

本市では、地域主体による交通手段の導入・運行に関する取り組みを推進しています。

次のフローは、地域主体による新たな交通手段の導入・運行するための基本的な流れを示しています。地域の状況に応じて進め方が異なるため、このフローの進め方は対応しない場合があります。

- 1 地域主体による交通手段の導入の検討
- 2 協議体設置
- 3 事業者選定・先行運行開始
- 4 運行計画の作成と実施
- 5 運行計画の見直しと実施
- 6 運行計画の再評価
- 7 運行計画の再評価
- 8 運行開始

地域主体による交通手段の導入・運行に関する課題があったら、交通事業者と協議いたします。

事業者選定・先行運行開始の際には、協議体による協議を行います。

**4) 交通手段の導入における関係者の役割分担と連携**

地域主体による交通手段の導入・運行が確保される場合、採択した事業者と専門知識の確保など、様々な問題が生じると考えられます。このため、地域主体の他、運行事業者、本市の3者が適切な役割分担で連携して取り組んでいくことが重要で、

このことから、3者が連携して事業を推進していくために、地域（自治会、地域福祉推進協議会、まちづくり関係団体、社会福祉協議会等）、交通事業者、行政の3者が参画する地元協議会等を設置し、運行計画の策定や見直し、利用促進策などを決定していきます。

The diagram shows a central circle labeled "3者の役割分担と連携" (Roles and Collaboration of the Three Parties). Arrows point to three boxes: "地域" (Local Area), "運行事業者" (Operator), and "行政" (Administration). Each box contains a list of roles and responsibilities.

- 地域 (Local Area):**
  - 地域のニーズ把握
  - 地元協議会等の設置・運営
  - 運行計画の策定
  - 運行計画の見直しと実施
  - 運行計画の再評価
- 運行事業者 (Operator):**
  - 運行計画の作成と実施
  - 運行計画の見直しと実施
  - 運行計画の再評価
  - 運行計画の再評価
  - 運行計画の再評価
- 行政 (Administration):**
  - 運行計画の策定と実施
  - 運行計画の見直しと実施
  - 運行計画の再評価
  - 運行計画の再評価
  - 運行計画の再評価

# 吾野地区・東吾野地区の地域課題

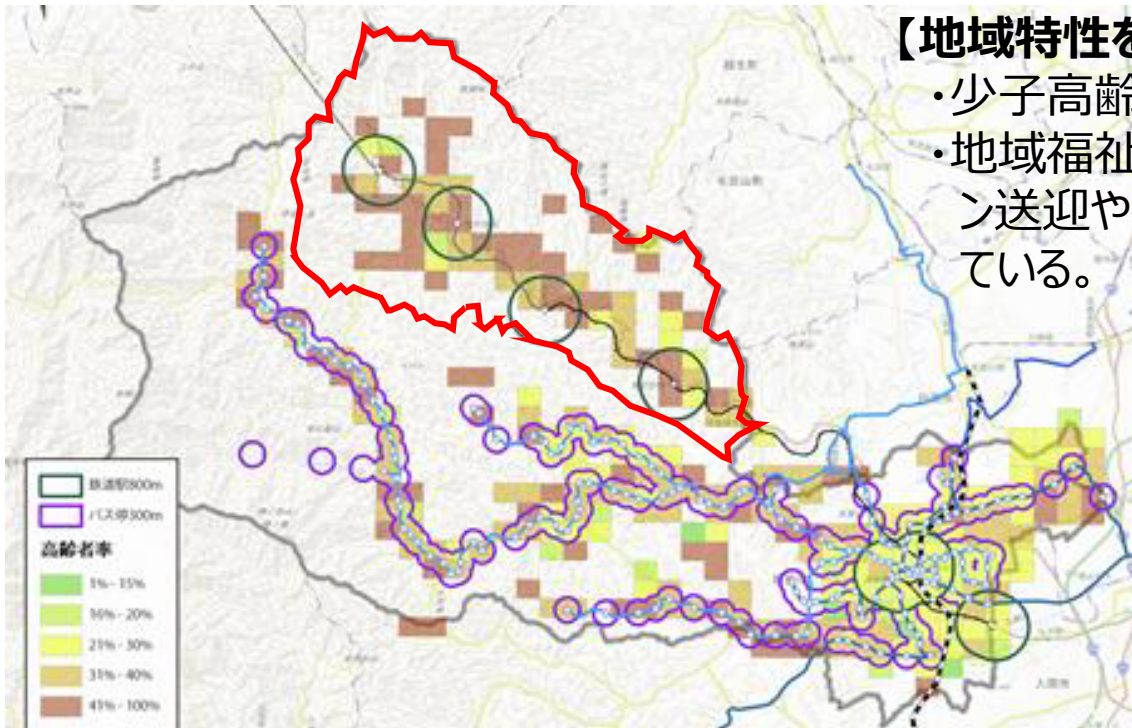
22

## 【公共交通網に関する課題】

- ・鉄道は通っている。
- ・鉄道駅までの交通手段が無い。
- ・地域が主体となって実施している送迎サービスの担い手や持続性の確保が必要。

## 【地域特性を踏まえた現状・課題】

- ・少子高齢化の進行、大幅な人口減少
- ・地域福祉推進組織のたすけあいによるサロン送迎や買い物ツアー、移動販売が実施されている。





吾野地区福祉の推進組織

# たすけあいあがの「らくだ号」

吾野地区  
限定

## 茶の間（サロン）・買い物ツアーに参加したい！！

利用できる人：吾野地区在住で同意書を提出された方

利用できる日：地区ごとに設定された「茶の間」「買い物ツアー」の開催日

行き先：「茶の間」の開催場所、市内及び近隣市の商業施設

利用料金：茶の間への送迎…無料、買い物ツアー…200円（参加費）

利用方法：予約制

受付期間：利用日1か月前～3日前

受付日：月・水・木 午後1時～3時

実施主体：福祉の推進組織「たすけあいあがの」

運転手：無償のボランティアドライバー





～公共交通空白地有償運送～

# 奥武蔵らくらく交通「らくたく」



24

**通院、買い物、金融機関など個人の用事に使いたい！**

移送の種別：公共交通空白地有償運送（道路運送法 自家用有償運送）

登録番号 埼玉県交第1号

利用できる人：吾野・東吾野地区に在住・在勤で利用登録された方

利用できる日：毎週火、木、金曜日（その他の曜日については応相談）

行き先：吾野・東吾野地区内、飯能市内 ※吾野・東吾野地区外での乗車不可

利用料金：2kmまで500円 以降1kmごとに100円加算

運行時間：午前8時から午後6時まで

利用方法：利用登録後、利用日前日までの予約

実施主体：NPO法人奥武蔵グリーンリゾート

運転手：国土交通大臣認定講習を受講した

ドライバー



# 奥武蔵小学校スクールバス混乗制度

25

スクールバスで区内の鉄道駅や、飯能駅周辺まで行きたい！

利用できる人：吾野地区、東吾野地区に在住・在勤で利用登録された方

利用できる日：スクールバスの運行日（毎月の「運行計画」に記載）

乗降場所：奥武蔵小児童の乗降場所

利用料金：無料

運行時間：スクールバスの運行時間（詳細は「基本時刻表」に記載）

利用方法：あらかじめ決められた停留地点で乗車

運行受託者：国際興業株式会社 貸切バス運送

運行主体：飯能市（生活安全課交通政策室）



# 移動手段を重ねた結果！！

■茶の間（サロン）・買い物ツアーに参加したい！！

## たすけあいがの「らくだ号」

利用できる人：移送サービスの利用に関する同意書が提出された方  
 利用できる日：地区ごとに設定された「茶の間」「買い物ツアー」の開催日  
 行き先：「茶の間」の開催場所、市内及び近隣市の商業施設  
 利用料金：茶の間への送迎・・・無料、買い物ツアー・・・(100円) 参加費  
 利用方法：予約制  
 受付期間：利用日1カ月前～3日前 受付日：月・水・金 午後1～3時  
 「ふくしの森ステーションあがの」(黒澤、榑原) ☎042-978-2133



## 吾野地区で利用できる移動手段



■スクールバスで地区内の駅や、  
飯能駅周辺まで行きたい！



## スクールバス混乗制度

利用できる人：吾野地区に在住・在勤して利用登録された方  
 利用できる日：スクールバスの運行日（運行予定表に記載）  
 乗降場所：吾野小学校児童の乗降場所 詳細については下記までお問合せください。  
 利用料金：無料  
 運行時間：スクールバスの運行時間（詳細については運行予定表に記載）  
 利用方法：スクールバスの運行時間に決められた停留所で乗車してください。  
 問合せ先：飯能市生活安全課交通政策室 ☎042-973-2111 内線 614

■通院、買い物、金融機関など個人の用事に使いたい！

## 奥武蔵らくらく交通「ラクタク」 (公共交通空白地有償運送)

利用できる人：吾野地区に在住・在勤して利用登録された方  
 利用できる日：毎週火、木、金曜日（その他の曜日については応相談）  
 行き先：吾野・東吾野地区内、飯能市内（行きのみ利用可）  
 利用料金：3km未満500円 以降1kmごとに100円加算  
 運行時間：午前8時から午後6時まで  
 利用方法：利用登録後、利用日前日までの予約制 ※その他詳細は下記まで  
 問合せ先：NPO法人奥武蔵グリーンリゾート ☎090-2677-4362 (事務局 平沼)



■総合福祉センターを利用したい！



## 総合福祉センター送迎バス

利用できる人：18歳未満の児童（保護者同伴）、60歳以上の方、障害のある方  
 利用できる日：吾野地区については、毎週火曜日  
 行き先：飯能市総合福祉センター（途中下車はできません。）  
 利用料金：無料  
 利用方法：停留所付近で手を挙げて乗車  
 詳細については下記にお問合せください。  
 問合せ先：飯能市社会福祉協議会 ☎042-973-0022

吾野コース(火曜日)		
停留所名	往路	復路
吾野駅	8:55	16:23
田舎大町	8:56	16:22
山本町	8:58	16:20
林漢子/滝見入口	9:02	16:16
百間橋前	9:03	16:15
林漢子/滝見入口	9:05	16:13
飯能市総合福祉センター	9:16	16:02
安曇野井浦入口	9:18	16:00
田北小学校前	9:20	15:58
吾野入口	9:22	15:56
芝川入口	9:24	15:54
吾野地区行政センター前	9:26	15:52
芳賀入口	9:28	15:50
法光寺入口	9:31	15:47
真備原駅前	9:32	15:46

# 今後も地区の状況に応じて移動手段を確保



# おわり

ご清聴ありがとうございました。